学会発表

番号	氏名	発表課題名	学会名(場所・年月)
1	片岡葉子.	アトピー性皮膚炎と眼瞼疾患～皮膚科医の立場から～.	第126回日本眼科学会総会, 令和4年4月17日, 大阪市.
2	片岡葉子.	長期寛解をめざすアトピー性皮膚炎の治療～新しいJAK阻害薬abrocitinibへの期待～.	第38回日本臨床皮膚科医会総会・臨床学術大会, 令和4年4月23日, WEB.
3	阿古目 純, 木村優香, 益田知可子, 坂本幸子, 片岡葉子.	口腔内の多発性腫瘍.	第235回大阪皮膚科症例検討会, 2022年5月26日, WEB.
4	片岡葉子.	新時代をむかえたアトピー性皮膚炎の治療～新しいJAK 阻害薬 abrocitinib への期待～.	第121回日本皮膚科学会総会, 令和4年6月2日, WEB.
5	片岡葉子.	長期寛解をめざすアトピー性皮膚炎 (AD) の治療戦略 update.	第121回日本皮膚科学会総会, 令和4年6月4日, WEB.
6	片岡葉子.	新時代をむかえたアトピー性皮膚炎(AD)の治療.	第7回日本アレルギー学会近畿地方会, 令和4年6月5日, 姫路.
7	片岡葉子.	長期寛解維持を目指すアトピー性皮膚炎治療～皮膚科専門医の夢と責務～.	日本皮膚科学会岩手地方会第399回例会, 令和4年7月2日, ハイブリッド.